

## Biology English Campに参加しました！

本校の生徒とアメリカの大学院生とで生物学に関する交流会を行いました。参加した生徒は、第5回岐阜県高校生英語プレゼンテーション大会にも参加した科学部生物班の昆虫の行動解析グループと、総合的な学習の時間に多治見市内の魚類保全活動に取り組んでいる自然再生グループの生徒です。

英語話者で医学・生物学を専攻するアメリカの大学院生との英語による研究交流会を **Biology English Camp** と銘打って実施しました。会の間は英語だけでコミュニケーションを図りました。研究交流会は令和2年11月29日と12月13日の2日間（1日あたり3時間）で行い、初日は自己紹介をしたり、大学院生の研究発表を聞いたりしてアイスブレイクを行いました。2日目は2つのグループにそれぞれ大学院生が2人ずつ付き、生徒が作成してきた研究成果のプレゼンテーションの文法や単語について改善案等の指導を受け、それぞれ英語で発表しました。



**Biology English Camp** は日本とアメリカ、イギリスをつないで実施した。

<参加した生徒の感想>

- ・自分の伝えたいことを外国の人に伝えるときに文法的に正しい文章を作るのも大切だけど、そこまで難しく考えなくてもジェスチャーも使って伝えようとすれば意外と簡単に伝わることを学びました。自分の言いたいことが伝わると自分の世界が人がったように感じられてうれしかったです。
- ・今まで、海外の方と話をする機会がほとんどなかったので今回の経験は私にとってとても貴重なものとなりました。最初は英語を話したり聞き取ったりできるか不安でしたが、単語や文法が間違っても私たちの英語を理解してくれたり、身振り手振りを交えて意味を伝えてくださったおかげで、少しですが会話ができるようになりました。今回のキャンプに参加して外国語で会話することの楽しさも学びました。

本活動は、岐阜教育会の支援を受けて実施しました。ご支援ありがとうございます。

担当：佐賀達矢